

第5学年 算数科

まつさかしりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校



【学習目標】

- 整数の性質、分数の意味、小数と分数の計算の意味、面積の公式、図形の意味と性質、図形の体積、速さ、割合、帯グラフなどについて理解する。
- 数とその表現や計算の意味に着目し、目的に合った表現方法を用いて数の性質や計算の仕方などを考えたり、図形を構成する要素や図形と図形の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考えたりすることができる。また、ともなって変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、2つの数量の関係を表や式を用いて考えたり、目的に応じてデータを集め、データの特徴に合わせて表やグラフに正しく表し、それらを用いて問題を解決したり、考えたりすることができる。
- 算数の学習で学んだことをふり返り、様々な考え方で粘り強く考える態度、算数のよさに気づき、学習したことを生活や学習に活かそうとする。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「新しい算数5上」	(東京書籍)
	「新しい算数5下」	(東京書籍)
副教材	計算スキル	(光村教育図書)
	かずみちゃん	(ヤマガミ共育社)

持ち物		
教科書	ノート	計算ドリル
らくらくノート計算	定規	コンパス
さんかくじょうぎ 三角定規	ぶん ど き 分度器	タブレット

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことや大事だと思つころに印をしたり、調べたりする等して、予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合ひましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】

ぜんき 前 期	こうき 後 期
1. 整数と小数のしくみをまとめよう 2. 直方体や立方体のかさの表し方を考えよう 3. 変わり方を調べよう(1) 4. かけ算の世界を広げよう 5. わり算の世界を広げよう 6. 形も大きさも同じ図形を調べよう 7. 図形の角を調べよう 8. 整数の性質を調べよう 9. 分数と小数、整数の関係を調べよう	10. 分数のたし算、ひき算を広げよう 11. ならした大きさを考えよう 12. 比べ方を考えよう(1) 13. 面積の求め方を考えよう 14. 比べ方を考えよう(2) 15. 割合をグラフに表して調べよう 16. 変わり方を調べよう(2) 17. 多角形と円をくわしく調べよう 18. 立体をくわしく調べよう

【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点			ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法		
技能・知識	わかる・できる	すう りょう ずけい きそてき ちしき ぎのう りかい み 数・量・図形の基礎的な知識・技能を理解し、身につける。	はつげん はっぴよう じゅぎよう ようす たんげん 発言・発表 授業の様子 単元テスト	ワークシート	ノートのまとめ方 計算ドリルノート
思考・表現・判断	ひょうげん 表現する	すじみち すうがくてき かんが ひょうげん 筋道をたてて数学的に考え、表現する。	はつげん はっぴよう じゅぎよう ようす たんげん 発言・発表 授業の様子 単元テスト	ワークシート	ノートのまとめ方 計算ドリルノート
主体的に取り組む態度	たいど 態度	しゅたいてき さんすう がくしゅう 主体的に算数の学習にとりくむ。 ・自分でもんだい かいけつ ほうほう かんが と く ・自分で問題を解決する方法を考え、あきらめずに取り組もうとしている。 すうがく きづ がくしゅう せいかつ がくしゅう かつよう ・数学のよさに気づき、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。 がくしゅう つぎ かだい み かんが ・学習したことをふまえて、次の課題を見つけたたり、考えたりする。 まな よしゅう ・これから学ぶことの予習をする。	はつげん はっぴよう じゅぎよう ようす 発言・発表 授業の様子	ノートのまとめ方	ふりかえり 自主学習